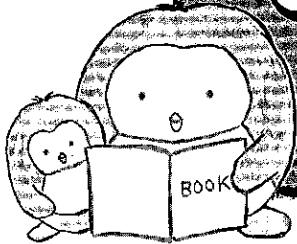
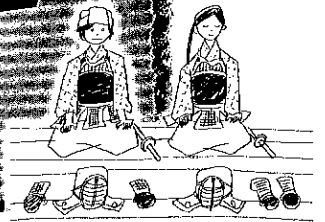


おもしろい本 みつけたよ



見村 正美(桜谷小P)・イラスト



武士道シックスティーン
菅田 哲也・著 長崎 訓子・イラスト
文藝春秋

発行/富山市PTA連絡協議会
富山市教育委員会生涯学習課

編集/良書をすすめる会

低学年におすすめ

としよかんライオン



ミシェル・ヌードセン 文 岩崎書店 絵 福本友美子 訳

ライオンが図書館にきた
『としよかんライオン』
ミシェル・ヌードセン 作
ケビン・ホークス 絵 福本友美子 訳
図書館に通うようになったライオン。みんなと一つしよにお話をきいたり、お手伝いをしたり、楽しい時間を過ごしていました。そんなある日、おもわぬ出来事が。
(岩崎書店 本体1,600円)



ステイブ・ミチキス・ロビン・ペイン 共著
佐藤 見果夢 訳
動物たちは、自分の耳や目や口や鼻、足、しっぽを使っていろんなことができるよ。動物たちのふしぎな世界をのぞいてみよう！
切り絵の動物たちもステキです。
(評論社 本体1,300円)

なるほど！がいっぱい
『こんなしっぽでなにをさる？』
ステイブ・ミチキス・ロビン・ペイン 共著
佐藤 見果夢 訳
動物たちは、自分の耳や目や口や鼻、足、しっぽを使っていろんなことができるよ。動物たちのふしぎな世界をのぞいてみよう！
切り絵の動物たちもステキです。
(評論社 本体1,300円)



めぐりめぐって
『ちいさいすのはなし』
竹下 文子 文
鈴木まもる 絵
小さいすは、いつも男の子と一緒にでした。でも男の子が大きくなったある日、「このすは、いらないうすわれないもん」と言われてしまいます。
(ハッピーオウル社 本体1,280円)



まっぴら、私のぼうし
『なまえをみてちょうだい』
あまん きみこ 作
西巻 茅子 絵
お母さんからもらった赤いぼうし。うらには「うめだえつ」と名前がしゅうしてあります。そのぼうしを風がいきなりさらっていった。
(フレイベル館 本体650円)



ことばであそぶ
『あるひあひるがあるひあるいと』
二宮由紀子 作
高島 純 絵
「いつもいつしよのイカとイルカ」「ウシはウシに生まれてうれしくはない」…… まだまだ続くと。読み始めたらとまらない。言に出して読んでみよう。
(理論社 本体1,000円)



ひろってみたい
『漂流物』
デイヴィッド・ウィーザー 作
文字のない絵本。ページをめくるたびに、みんなの知らない海の世界がとびこんでくるよ。わくわくときどきがいっぱい！
(BL出版 本体1,800円)

中学年におすすめ

ファンレターをかきたくなる
『お手紙レッスン』

D.J.ルーカス作
千葉 茂樹訳
トニー・ロス絵
九才のマックスが書いた一通のファンレター。相手は作家のD.J.ルーカス。二人は手紙を通して、なやみを打ち明けたり励ましたりして成長していきます。
(あすなろ書房 本体1,300円)



あと一歩の勇気を持つとう
『百まいのドレス』

エレナー・エステイス作
石井 桃子訳
ルイス・スロポドキン絵
毎日同じ服を着て学校に来るワ ندا。「百まいのドレスを持っていて」と言い張る彼女は、クラスのリリーダであるベギーに毎日からかわれることになりました。
(岩波書店 本体1,600円)



みんなの力を合わせよう！
『ピトゥスの動物園』

サバステイア・スリバス作
宇野 和美訳
スギヤマカナヨ画
病気の友達を助けるために仲間始めた動物園づくり。難問もいるいるあつたけど、やがて街中の人々が参加して、世界でたったひとつの最高の動物園になった。
(あすなろ書房 本体1,300円)



子をおもう親の心は、動物も人間も皆同じ
『ウエン王子とトナ』

チエン・ジャンホン作・絵
平岡 敦訳
子どもを殺され村を襲い始めた母トナ。困った王様に、占い師は幼いウエン王子を差し出すように言う。一人森に入った王子の運命は…。迫力の大胆絵本。
(徳間書店 本体1,900円)



こんな銀行、あったらいいな
『いい夢ひとつおあずかり』

小松原 宏子作
北見 葉胡画
夢を食べる動物、バク。そのバクが銀行を開きました。それは、人間の悪い夢を食べてくれたり、いい夢におまけをつけて返してくれたりする夢銀行です。
(くもん出版 本体1,200円)



高学年におすすめ

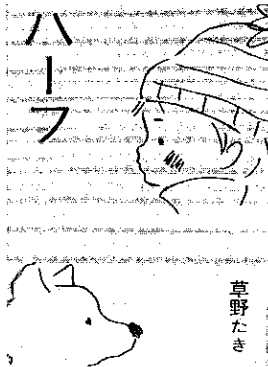
すべてがまぼろしだった
『空からおちてきた男』

ジェラルディン・マックラン作
金原 瑞人訳・佐竹 美保画
飛行機事故で異文化の村に不時着した写真家のフラッシュ。手元には、愛用のボラロイドカメラだけが残った。彼がそのカメラで写したものは…。
(偕成社 本体1,200円)



ぼくの母親ヨウコは、茶色の毛並みのきれいな犬だった
『ハーフ』

草野 たき作
ぼくと父さんとヨウコは、家族三人楽しく暮らしていた。ヨウコが本物の母さんじゃないって気づいたのは、ぼくが五歳の時だった。ある日、ヨウコがいなくなった。
(ポプラ社 本体1,300円)



魔法の手を持つルリユール
『ルリユールおじさん』

いせ ひでこ作
ソフィーは壊れた大切な植物園鑑を前に途方にくれる。そして製本職人、ルリユールの所へ…。パリの美しい街並とともに、ていねいな仕事の工程が描かれている。
(理論社 本体1,600円)



ソニンは見込みがちがい？
『天山の巫女ソニン① 黄金の燕』

菅野 雪虫作
赤ちゃんの時に天山に連れてこられたソニン。修行の場から里に帰されるが、思わぬ運命が彼女を待ちうけていた。
現在、第三部まで刊行中。
(講談社 本体1,400円)



だんご鳥ってどんな鳥
『だんご鳥』

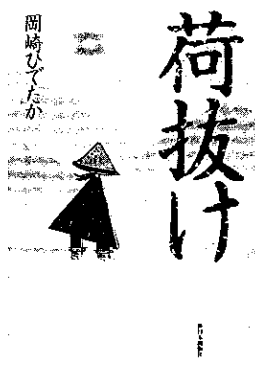
飯田 朋子作
長野 ともこ絵
ぼくのおねいちゃん、ちよつとみんなと違って。たいていニコニコ笑ってるんだけど、時々わからず屋になってぼくらを困らせるんだ。
(新日本出版社 本体1,500円)



亡き父を知ろうと立ち上がった少年

『荷拔け』

岡崎ひでたか 著
信州の荷運び人たちが、貧しい百姓や仲間たちの暮らしを守るために企てた荷拔け。信頼で結ばれた仲間は腐敗した権力に対抗して世直しを求めていく。
(新日本出版社 本体1,800円)



『この世の果て』の島で

『海の島』

―ステフィとネツリの物語―

A「方」トール 著
菱木 晃子 訳
ナチスの迫害から逃れて、スウェーデンの小さな島で暮らす子どもたち。妹のネツリの里親は優しい人だけれど、ステフィの里親は気難しくて…。全四部作の第一作。
(新宿書房 本体2,000円)



『吾輩は猫である』番外編!

『漱石先生の事件簿 猫の巻』

柳 広司 作
僕は英語の先生のお宅の書生です。この先生というのがどうにもこうにも「変人」でしてねえ。お仲間達も巻き込んで、今日も何か事件が起こる予感がするんですよ。
(理論社 本体1,400円)



困難な中、しなやかに自分を伸ばしていく少女

『半分のふるさと』

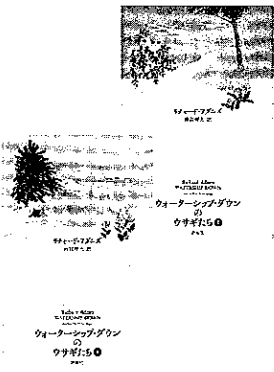
私が日本にいたときのこと
イサンクム 著
帆足 次郎 画
在日朝鮮人の子どものもととして生まれた少女は、誠実さを父から、誇り高い心を母から、ありのままの自分を受け入れるやさしさを日本人との出会いから身につけていく。
(福音館書店 本体850円)



新天地を求めて

『ウォーターシップ・タウンのウサギたち』上・下

リチャード・アダムス 著
神宮 輝夫 訳
群れに迫る危機を察した予知能力のあるファイバーの言葉を信じて、11匹のウサギ達が旅に出た。危険に満ちた放浪の旅の果てに、安住の地は見つかるのだろうか。
(評論社 本体各1,800円)



さあ、始めよう。わたしたちの戦いをわたしたちの時代を

『武士道シックスティーン』

菅田 哲也 著
剣道歴3年の早苗に、3歳から剣道一筋の香織が負けた！納得できずに香織は早苗と同じ高校の剣道部へ。二人の勝負の行方は？そして真の強さとは？続編あり。
(文藝春秋 本体1,476円)



あたしが変わったならまわりも変わる

『卵と小麦粉それからマドレーヌ』

石井 睦美 作
長 新太 絵
13歳の誕生日の食卓でママが爆弾発言。娘をおいてパリに留学!? ママとは強い絆で結ばれていると思つたのに。大シヨックの菜穂に親友の垂矢が語つたのは…。
(BL出版 本体1,400円)



大事なものは、シュートを失敗した後だ

『リバウンド』

E・ウォルターズ 著
小梨 直訳
不良グループから足を洗つて学校のバスケットチームに入りたいシヨン。車いすの転校生デーヴィッドと初対面で大げんかして、先生から案内役を命じられてしまう。
(福音館書店 本体1,600円)



～良書をすすめる会では～

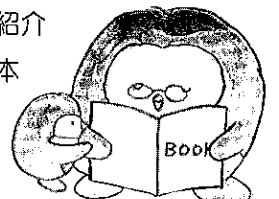
「良書をすすめる会」は、富山市教育委員会生涯学習課から富山市PTA連絡協議会に活動を委託された特別委員会です。平成9年度より、活動しています。子どもの心と言葉を耕し、想像力を育む、そんな本を、親から子に手渡していけたらと思っています。委員の募集は、毎年3学期に学校を通してお知らせしています。

連絡先：富山市P連事務局 TEL076-411-7901

～市立図書館で本を展示します～

平成20年12月20日(土)から、平成21年1月9日(金)まで、富山市立図書館本館5階 青少年図書室にて、「おもしろい本みつけたよ」12号で紹介した本を展示します。ぜひ、実際に本を手にとってみてください。

(展示担当) 山崎・多賀・見村・川田・松田 近藤・花方・河上・舟本・堀地



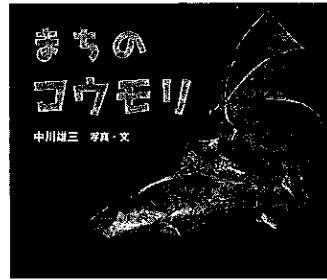
夕ぐれの空で会おう

『まちの「コウモリ」』

中川 雄三 写真・文

ほくらのなかまは夜になると動きだす。山里でも、町でも、都会でも、君の頭の上でもヒラヒラリ。ほくたちのひみつを教えてくださいな。

(ホプラ社 本体1,200円)



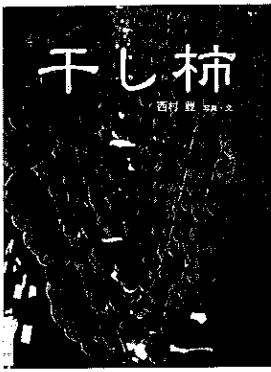
たかが柿？されど柿！

『干し柿』

西村 豊 写真・文

しぶ柿が、お日さまや風や人の力をかりて、あまい干し柿に変身。光をあびてかがやく様子は、本当にきれいです。そんな干し柿の魅力を知ってほしいな。

(あかね書房 本体1,200円)



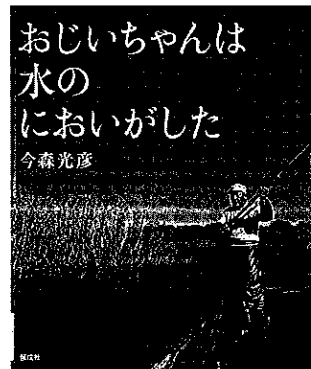
水と生きる

『おじいちゃんの水のおいがした』

今森 光彦 著

山々にかこまれた琵琶湖のほとりでお会ったおじいちゃん。自然と共に暮らしています。「水」が辺りをめぐるように、静かにやさしく、時間が流れます。

(偕成社 本体1,800円)



おいらは自然の中の大工さん

『なんごちは、ジャーバー』

佐藤 英治 文・写真

ジャーバーは、何百年も使える、じょうぶな巣とダムを作ります。泳ぎも、もぐりも名人級の働き者。その素顔と暮らしにせまりま

(福音館書店 本体1,300円)



動物たちの交通学

『けもの道』

宮崎 学 著

えさ場に行く道、巣穴に帰る道。森の中には動物たちが行き交う道がたくさんあるよ。人間の作った道もかしこく利用。ロボットカメラが森の世界をとらえます。

(偕成社 本体2,000円)



どんぐりは虫たちのゆりかご

『どんぐりの穴のひみつ』

高柳 芳恵 文

どんぐり穴はだれがあけたの？何のためにあけたの？あるお母さんがその秘密をさぐりました。穴をあけた犯人を探しに、一緒

(偕成社 本体1,200円)



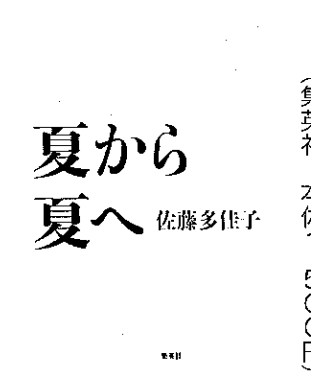
世界陸上から北京へ繋いだ心の軌跡

『夏から夏へ』

佐藤 多佳子 著

「一瞬の風になれ」の著者が北京五輪で銅メダルを取った四〇〇メートルリレーの四人と控えの一人を取材したノンフィクション。リレーって本当に凄い。

(集英社 本体1,500円)



中学生のための新書「よみちパンセ！」シリーズの二冊

『世界を信じるためのメソッド』

森 達也 著

新聞・テレビなどメディアを通して、多くの世界を見ている現代でも、メディアが伝える真実はひとつじゃない。世界を正しく知るための本。

(理論社 本体1,200円)



良書をすすめる会

- | | | | |
|------------------|---------------|---------------|---------------|
| 委員 長 堀地はるみ (附属中) | 委員 川田睦子 (附属中) | 委員 高寺秀樹 (西田小) | 委員 松田尚子 (西部中) |
| 副委員 長 高野知代 (芝園中) | 片岡紀子 (豊田小) | 高林美津子 (堀川中) | 子倫子 (奥中OG) |
| 「 見村正美 (桜谷小) | 川村美貴子 (広田小) | 高廣志歩 (附属小) | 銘子 (光陽小) |
| 「 河上健子 (熊野小) | 倉田みず子 (杉原小) | 谷村由美 (堀川小) | 茂崎祐子 (光陽小) |
| 「 柳木ひろみ (南部中) | 近藤光子 (豊田小) | 長森知子 (山室中) | 森田山崎 (西部中) |
| 「 舟本こずえ (附属中OG) | 酒井みすみ (藤ノ木小) | 中紙久美子 (興南中) | 山下吉川 (堀川中) |
| 「 浅地あゆみ (堀川南小) | 澤井友恵 (藤ノ木小) | 南日由衣子 (萩浦小) | 山吉 (南部中) |
| 「 飯田佳志子 (東部中) | 砂原昌果 (山室中) | 浜多智子 (附属中) | 横山 (速星) |
| 「 今村小知子 (西部中) | 瀬田中弥 (東部中) | 橋本直美 (堀川小) | |
| 「 石井裕子 (奥田中) | 瀬田中弥 (附属中) | 花方千浪 (附属小) | |
| 「 江藤裕子 (山室中OG) | 高橋ひろみ (北部中) | 堀幸子 (東部中OG) | |
| 「 金岡宏美 (附属中OG) | 多賀玲 (五福小) | 細井康子 (和合小) | |
- 顧問 市P連会長 和弘 (東部中)
- 担当副会長 和谷雅美 (奥田中)